

教科目標

- (1) 家族・家庭の機能についての理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係わる技能を身に付けるようにする。
- (2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。
- (3) 自分と家族、家庭生活と地域の関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

評価の観点及び趣旨

① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境について理解しているとともに、それらに係わる技能を身に付けている。	これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

年間指導計画・評価計画

月	単元（題材）名 ※【】内数字は配当時数	単元（題材）の目標	観点ごとの評価場面 評価方法（評価資料）
4	ガイダンス【1】	③3年間の学習に見通しをもち、家庭分野の学習への期待と意欲がもてるようにする。	ワークシート
5	・生活を豊かにするための 布を用いた製作	①製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切に出来る。	定期考査 作品 ワークシート
6	・自分の成長と家族	②・家族の互いの立場や役割が分かり、協力することによって家族関係をよりよくできることについて理解している。 ・家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることが分かり、高齢者など地域の人々と協働する必要があることや介護など高齢者との関わり方について理解している。	
7	・幼児の生活と家族	①・幼児の発達と生活の特徴が分かり、子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。 ・幼児のとしての遊びの意義や幼児との関わりについて理解している。	
9	日常食の調理と地域の食文化 〔食品の選択と調理〕 【12】	①・食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。 ・材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。	作品 授業観察 ワークシート
10		②日常の1食分の調理における食品の選択や調理の仕方、調理計画について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	
11		③家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、日常食の調理と地域の食文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	
	・消費生活と環境 【8】	①消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。	定期考査・作品
		②自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、	
			授業観察

12		考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ③よりよい生活の実現に向けて、消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	ワークシート
1			定期考査
2	・住居の機能と安全な住まい方 【6】	①・家族の生活と住空間の関わりが分かり、住居の基本的な機能について理解している。 ・家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。	ワークシート
3		②家族の安全を考えた住空間の整え方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	授業観察 ワークシート 定期考査
	・持続可能な社会 【2】	③家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	
			ワークシート
			授業観察 ワークシート

定期テスト範囲（予定）

1学期中間テスト	1学期期末テスト	2学期中間テスト	2学期期末テスト	学年末テスト
	衣服の基礎縫いと名称 家族家庭生活・幼児環境		・食生活 ・消費者の権利と責任 ・日常食の調理と地域の食文化	・住居の機能と安全な住まい方 ・持続可能な社会

学習上のアドバイス

授業について

- ①忘れ物をしない。特に製作中の作品を忘れると1時間無駄に過ごすことになります。くれぐれも注意しましょう。
- ②提出期日を守る。作品未提出は評価に多大な影響があります。
- ③ノートをしっかり取る。授業中に先生が言った大切なことをメモする。

家庭学習のアドバイス

- ①家庭科はまさにみなさんの家庭での日常を学ぶ教科です。日々を大切に実践して過ごしましょう。
- ②欠席した場合はその日に行ったことを友だちに聞いて自習（ノート記入など）しましょう。

教科目標

- (1) 家族・家庭の機能についての理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係わる技能を身に付けるようにする。
- (2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。
- (3) 自分と家族、家庭生活と地域の関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

評価の観点及び趣旨

① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境について理解しているとともに、それらに係わる技能を身に付けている。	これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

年間指導計画・評価計画

月	単元（題材）名 ※【】内数字は配当時数	単元（題材）の目標	観点ごとの評価場面 評価方法（評価資料）
4	ガイダンス【1】	③3年間の学習に見通しをもち、家庭分野の学習への期待と意欲がもてるようにする。	ワークシート
5	・生活を豊かにするための 布を用いた製作	①製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切に出来る。	定期考査 作品 ワークシート
6	・自分の成長と家族	②・家族の互いの立場や役割が分かり、協力することによって家族関係をよりよくできることについて理解している。 ・家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることが分かり、高齢者など地域の人々と協働する必要があることや介護など高齢者との関わり方について理解している。	
7	・幼児の生活と家族	①・幼児の発達と生活の特徴が分かり、子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。 ・幼児のとしての遊びの意義や幼児との関わりについて理解している。	
9	日常食の調理と地域の食文化 〔食品の選択と調理〕 【12】	①・食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。 ・材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。	授業観察 ワークシート
10		②日常の1食分の調理における食品の選択や調理の仕方、調理計画について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	
11		③家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、日常食の調理と地域の食文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	
	・消費生活と環境 【8】	①消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。	定期考査・作品
		②自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、	
			授業観察

1 2		考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ③よりよい生活の実現に向けて、消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	ワークシート
1			定期考査
2	・地域のかかわりと持続可能な家庭生活 【4】	①・家族の生活と住空間の関わりが分かり、住居の基本的な機能について理解している。 ・家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。	ワークシート
3		②家族の安全を考えた住空間の整え方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	授業観察 ワークシート 定期考査
	・持続可能な社会 【3】	③家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	
			ワークシート
			授業観察 ワークシート

定期テスト範囲（予定）

1 学期中間テスト	1 学期期末テスト	2 学期中間テスト	2 学期期末テスト	学年末テスト
	衣服の基礎縫いと名称 家族家庭生活・幼児環境		・食生活 ・消費者の権利と責任 ・日常食の調理と地域の食文化	・持続可能な家庭生活と社会 ・高齢者、多様な人々が暮らす地域

学習上のアドバイス

授業について

- ①忘れ物をしない。特に製作中の作品を忘れると1時間無駄に過ごすことになります。くれぐれも注意しましょう。
- ②提出期日を守る。作品未提出は評価に多大な影響があります。
- ③ノートをしっかり取る。授業中に先生が言った大切なことをメモする。

家庭学習のアドバイス

- ①家庭科はまさにみなさんの家庭での日常を学ぶ教科です。日々を大切に実践して過ごしましょう。
- ②欠席した場合はその日に行ったことを友だちに聞いて自習（ノート記入など）しましょう。

教科目標

- (1) 家族・家庭の機能についての理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係わる技能を身に付けるようにする。
- (2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。
- (3) 自分と家族、家庭生活と地域の関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

評価の観点及び趣旨

① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境について理會しているとともに、それらに係わる技能を身に付けている。	これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

年間指導計画・評価計画

月	単元(題材)名 ※【】内数字は配当時数	単元(題材)の目標	観点ごとの評価場面 評価方法(評価資料)
4 5 6 7 9 10 11	幼児の生活と家族 【5】 衣生活と自立 【8.5】	①・幼児の発達と生活の特徴が分かり、子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。 ・幼児のとしての遊びの意義や幼児との関わりについて理解している。 ②幼児との関わりについて問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ③家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、幼児の生活と家族について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	定期考査 作品 ワークシート
12 1 2 3	食生活と栄養 【4】	①栄養素の種類と働きを知った上で、バランスの良い食生活が出来る様な、献立を立てる力をつける。 ②・食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。 ・材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。 ③家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、日常食の調理と地域の食文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	定期考査 ワークシート 授業観察 ワークシート

定期テスト範囲(予定)

1 学期中間テスト	1 学期期末テスト	2 学期中間テスト	2 学期期末テスト	学年末テスト
	・ 幼児の生活と家族 ・ ベスト製作内容の名称		・ 幼児の生活と家族 ・ 食生活と栄養	

学習上のアドバイス

授業について

- ①忘れ物をしない。特に製作中の作品を忘れると1時間無駄に過ごすことになります。くれぐれも注意しましょう。
- ②提出期日を守る。作品未提出は評価に多大な影響があります。
- ③ノートをしっかりとる。授業中に先生が言った大切なことをメモする。

家庭学習のアドバイス

- ①家庭科はまさにみなさんの家庭での日常を学ぶ教科です。日々を大切に実践して過ごしましょう。
- ②欠席した場合はその日に行ったことを友だちに聞いて自習（ノート記入など）しましょう。